

第42期第3回理事会議事録

日時：2022年7月27日（水）13時00分～17時45分

会場：日本気象学会事務局（Web 会議方式）

出席理事：佐藤 薫，橋田俊彦，青柳曉典，荒川知子，池上雅明，稲津 將，植田宏昭，榎本 剛，齋藤篤思，佐藤正樹，高谷康太郎，竹見哲也，竹村俊彦，坪木和久，中村 尚，橋本明弘，早坂忠裕，堀之内 武，以上18名
（理事数現在20名）

出席監事：鈴木 靖，吉田 聡，以上2名

その他の出席者：勝山 税，斎藤誠一郎，萬納寺信崇
（事務局）

議 題

1. 協議事項

1) 会員の新規加入等について

新入会員80，退会7を全会一致で承認した。2022年7月22日現在，会員数3,356名で個人会員は3,162名。

2) 第42期第2回理事会議事録の確認

議事録案について，全会一致で承認した。

3) 「天気」と関連する会員サービスの検討 WG 趣意書

「天気」の印刷を請け負う業者から来年度の入札辞退の意向が示され，2023年の発行について至急検討を行う必要があること，また，第42期第2回理事会で行われた第1回ブレインストーミングにおいて，早期に「天気」のあるべき姿を考え，関連する会員サービスのあり方を見直す必要性が確認されたことを踏まえ，「天気」と関連する会員サービスの検討 WG を立ち上げ，この問題に対処することについて趣意書により提案がなされた。2023年の「天気」の発行について，9月の次回第4回理事会に提言するスケジュールに修正の上，全会一致で承認した。

4) 掲載料免除規程の変更について

規程には掲載料免除の要件として国籍に関する規定があるが，国籍の確認は運用上困難であることも踏まえ，所属機関の要件に変更する改正案につ

いて，全会一致で承認した。

2. 報告事項

1) 業務執行理事の報告

庶務担当執行理事…以下の内容が報告された。

・掲載許可

①申請者：日本エヌ・ユー・エス株式会社 小島直也
転載元：Journal of the Meteorological Society of Japan, 第73巻5号(1995), Koichi Watanabe and Hiroshi Tanaka: Measurement of Gaseous Hydrogen Peroxide (H₂O₂) Concentrations in the Urban Atmosphere, 839-847, Fig.1, Fig.3.

掲載先：環境省光化学オキシダント健康影響評価検討会資料

光化学オキシダント健康影響評価検討会（第三回）資料

光化学オキシダント健康影響評価検討会報告書

環境省 HP で公表

・後援名義等使用依頼受付

①名称：第34回セミナー「再生可能エネルギー分野で活躍する女性たち」

主催：一般社団法人日本太陽エネルギー学会

期日：2022年8月2日

会場：オンライン開催

名義：協賛

②名称：第50回可視化情報シンポジウム

主催：一般社団法人 可視化情報学会

期日：2022年8月8～10日

場所：工学院大学新宿キャンパス

名義：協賛

③名称：国際地学オリンピック（令和4年度国際科学技術コンテスト支援）

主催：特定非営利活動法人 地学オリンピック日本委員会

期日：2022年8月24日（水）～31日（水）他

場所：オンライン

名義：協賛

④名称：日本ヒートアイランド学会 第17回全国大会

主催：日本ヒートアイランド学会
 期日：2022年9月16日（金）～18日（日）
 場所：千葉大学園芸学部
 名義：協賛

⑤名称：Prof. Ramanathan 2021年ブルーブラネット賞受賞記念講演会

主催：環境研究総合推進費S-20プロジェクト
 期日：2022年10月4日（火）
 場所：一橋講堂
 名義：共催

- ・寄附者リスト（2022.6.10～2022.7.26）なし

会計担当執行理事…以下の内容が報告された。

- ・2022年6月分の収支及び現預金検査報告
- ・流動資金（運転資金）の月ごとの推移
- ・夏季特別セミナー補助金申請
- ・第34回日本気象学会夏季特別セミナー（2022年9月9～11日、九州大学）会場借料について、見積もりを追加して再請求することとした。

2) 委員会報告

講演企画…以下の内容が報告された。

- ・2022年度春季大会 アンケート結果、収支報告
- ・2022年度秋季大会 準備状況
講演件数は496件とコロナ前に匹敵する程度に回復した。
- ・2023年度春季大会・秋季大会のあり方についての打合せ

天気編集…以下の内容が報告された。

- ・Vol. 69 No. 7, 8, 9（2022年7, 8, 9月）の掲載記事と、Vol. 69 No. 10, 11（2022年10, 11月）の予定記事
- ・掲載料免除申請1件
- ・用紙価格修正について

気象集誌編集…以下の内容が報告された。

- ・Vol. 100 No. 4（2022年8月）の掲載論文、Vol. 100 No. 5（2022年10月）の掲載予定論文、審査中の論文リストと、掲載料免除申請1件
- ・科研費申請についてSOLAと協力して今秋申請に向け準備中

SOLA 編集…以下の内容が報告された。

- ・論文の投稿・公開状況
- ・2022年5～6月の掲載論文：7編

気象研究ノート編集…以下の内容が報告された。

- ・245号「気象教育の現状と未来—教育現場から社会へ—」6月24日に刊行。

表彰関連…以下の内容が報告された。

- ・堀内賞、正野賞、山本賞の各候補者推薦委員会から2022年度の候補者について選定理由書が報告され、その内容について審議が行われた。受賞者の決定のため、後日に理事による電子投票を行うこととした。
- ・名誉会員の総会における承認について、候補者ごとに決議を行うことについて検討課題とされた。

学術…以下の内容が報告された。

- ・衛星リモートセンシングの開発・利用に携わる産学官のコンソーシアム設立の準備状況について報告され、気象学会もそのコンソーシアムに参加することが承認された。

気象災害…以下の内容が報告された。

- ・第1回情報交換会（6月22日）「この夏の天候と気象災害への対応」をテーマに、委員からの話題提供と質疑、災害への対応などの意見交換を行い、天気編集委員会、教育と普及委員会からも参加があった。
- ・防災学術連携体が市民へのメッセージ「2022年夏秋の気象災害に備えましょう」を発表（7月15日）。
- ・日本学術会議公開シンポジウム/第14回防災学術連携シンポジウム（10月22日）が防災推進国民大会2022（神戸市）において、日本学術会議（防災減災学術連携委員会）と防災学術連携体が主催するセッション「自然災害を取り巻く環境の変化～防災科学の果たす役割」（オンライン）として開催される予定。

教育と普及…以下の内容が報告された。

- ・気象サイエンスカフェ今後の予定、夏季大学の準備状況
- ・2022年度春季大会ジュニアセッションの実施報告
- ・公開気象講演会は、線状降水帯、キキクル等防災情報をテーマに開催（11月予定）。
- ・課題として、各地方支部でもオンラインでの普及活動が行われているため、情報共有や外向けの宣伝の協力等の連携が重要になってきている。

電子情報…以下の内容が報告された。

- ・学会サイトについて、サイバーセキュリティの強化を行った。

人材育成・男女共同参画…以下の内容が報告された。

- ・委員委嘱手続き完了。
- ・広報、教育と普及との役割分担や連携についての検討が必要との認識。

3) 理事長報告

- ・日本学術会議における「未来の学術振興構想」の策定に向けた「学術の中長期研究戦略」の公募が開始された。

3. プレーンストーミング

- ・前回の「天気」のありかたに関する議論についてポイントを確認した。
- ・「新規会員の開拓と現会員のつなぎとめ」について議論を行った。

4. その他

- ・事務局の山田真吾氏が6月末で退職し、後任に萬納寺信崇氏が着任した。

以上について、議事録を作成し、理事長および監事が記名押印する。

2022年9月16日

公益社団法人日本気象学会

理事長 佐藤 薫

監事 鈴木 靖

監事 吉田 聡